

AWARDS FUKUOKA 2017 エントリーシート

事業名称	(一社) 直方青年会議所北釜山青年会議所合同事業 (ホームステイ)
申請LOM名	一般社団法人直方青年会議所
事業年度LOM会員数	20名
事業年度理事長	森川 勝一
2017年度理事長	森川 勝一
事務局住所	福岡県直方市殿町7-50 直方商工会議所3階
事務局TEL/FAX	TEL: 0949-23-3838 FAX: 0949-23-2367
担当者	氏名: 未来創造委員会委員長 青見 健志 電話番号: 090-7383-7447 E-Mail: mail@nogatajc.com

事業参加者 (実施合計 49名)	J C会員数	実施	13名	計画	22名
	協力団体・企業 などの関係者数	実施	7名	計画	7名
	一般参加者数	実施	29名	計画	30名
事業実施に至る背景	<p>日本と韓国の国交が正常化して51年になりますが、国家間の関係は政治・経済・歴史認識において摩擦が起こり、友好的な関係改善に向けた歩み寄りが見えない状況にあります。45年続く直方JCと北釜山JCとの国際交流により培われた友情は、国家間の摩擦に左右されることなく続いています。1988年に始めた合同事業(ホームステイ)は、今年で29年目を迎えます。これまでに沢山の子ども達がホームステイに参加し、日常では経験することのできない国境を越えた学びを経験してきました。経験により養われた国際意識により、互いの国の文化を尊重し行動することができます。そして、共に時間を過ごすことで友情が芽生え、思いやりの心が培われます。素晴らしい経験を積み重ね、国際的視野を持つ若者を未来に育てていくことで、互いの国や地域の友情と発展に寄与すると考えます。</p>				
事業目的 対外	<p>日本と韓国の子ども達が、文化と習慣の違いに触れながら、共に時間を過ごすことで、互いの違いを受け入れ、友情が生まれることにより、自然に国際視野を育むことを目的とします。日本と韓国の子ども達が文化の違いを受け入れ、友情を育む姿をサポートします。国際視野の経験の一つとして共に学び、国際交流事業を多くの人へ広めていきます。</p>				
事業目的 対内	<p>直方青年会議所と北釜山青年会議所の現役メンバーが、同じ目的と想いをもち、合同で事業を開催することで、未来へ続く堅い友情と絆を育てていきます。</p>				
事業内容 400文字程度	<p>直方青年会議所の活動エリアにある昔からのまつり文化、直方山笠に参加し、山笠を引く体験を通して思い出を作ります。3日目に予定している花</p>				

	<p>火大会では追い山が、遠賀川河川敷で開催されることもあり、地域へ興味を持ち身近に感じていただけるように取り組みます。そして、ふれあいの家に宿泊し、子ども達が共同の生活や活動体験を通して、お互いの友情と信頼関係を構築します。また、調理・アイスクリーム・作文制作など、日本と韓国の子供達を楽しめるようなアイデアを出し合い取り組んでいきます。最終日には民泊を行い、日本のご家庭に宿泊することで、両国の子供達により深く親しみを感じ、友情と思い出を育みます。</p>	
<p>事業の概要 (○を付けてください)</p>	開催の形式	主催 ・ 共催 ・ 主管 ・ 副主管
	事業対象者	メンバー ・ 市民 ・ 小学生 ・ その他学生 ・ その他
	事業区分	新規事業 ・ 継続事業
	公益・共益区分	公益 ・ 共益
<p>事業予算・決算</p>	予算額	300,000円
	決算額	300,000円
開催日時	平成29年 7月28日～7月31日	
開催場所		
<p>協力団体</p>	共催	北釜山青年会議所 (大韓民国)
	協賛	
	後援	
	その他	
<p>事業実施へ工夫した点とその効果400文字程度</p>	<p>民泊家族と一緒に直方J Cの活動地域で開催される「のおがた夏まつり」に参加し、市内で山笠体験、遠賀川河川敷の花火大会に子ども達が参加します。地域の文化や風習を体験することで日本文化に興味を持ってもらいます。民泊家族と一緒に花火大会に参加することで、家族も含めた共同体験型のホームステイを実施します。</p> <p>民泊を通して、韓国の子供達日本の言葉・食文化・生活習慣を知ることができます。互いの文化理解により友情が生まれ国際視野を持つことができます。</p>	
<p>地域社会への影響 400文字程度</p>	<p>もともと直方J Cと北釜山J Cメンバーの子供達だけで行っていた事業を地域に広げていき、地域の子供達が他国のひと、文化に触れ、考える機会を与えることで、早い段階から国際視野を広げることができます。</p>	

	これからこの地域の発展に向け、国際的視野を広く持った地域の未来を担う若い世代が必要であると考えます。
LOMへの影響 400文字程度	子ども達が国際交流を積極的に行い、国際的視野を広げていく上で、それに参加する我々メンバーも同じように成長していくと考えます。それぞれの国のひとや文化を知り、お互いが成長していくことが地域の未来、更にはこの国の未来を担っていくものであると確信します。
事業PRポイント ご自由に記載して下さい	お互いの国の文化を知り友情を築くことで、広い国際的視野を持つ若者を育てます。国家間の政治的問題にとらわれず、人とひととが心で繋がる関係を築いていくことが世界平和に繋がっていきます。

事業風景写真も4～5枚程度あわせてお送り下さい。

エントリーアドレス： fukuoka.awards@gmail.com